

# 平成29年度 長和町当初予算総括表

(単位：千円、%)

会計名	29年度	28年度	比較増減	増減率
1 一般会計	6,020,000	5,730,000	290,000	5.1
2 国民健康保険会計	909,000	865,000	44,000	5.1
3 国保歯科診療所会計	15,000	20,000	5,000	25.0
4 後期高齢者医療会計	79,500	80,000	500	0.6
5 介護保険会計	988,000	972,000	16,000	1.6
6 同住資金等貸付会計	580	1,010	430	42.6
7 水道会計	0	426,000	426,000	皆減
8 特環下水道事業会計	432,000	429,000	3,000	0.7
9 簡易排水施設会計	11,000	11,300	300	2.7
10 観光施設事業会計	110,000	142,000	32,000	22.5
特別会計小計	2,545,080	2,946,310	401,230	13.6
総合計	8,565,080	8,676,310	111,230	1.3

# 平成29年度長和町一般会計予算

## 1 概要

平成29年度長和町一般会計当初予算案は総額60億2千万円とし、前年度当初予算57億3千万円と比較すると2億9千万円（前年対比：5.1%）の増額予算となりました。

町の平成29年度の予算編成につきましては、平成28年度に引き続き、「Nagawa Next Vision」に掲げられた10項目の重点施策に関する各種事務事業の実施により「豊かな自然・歴史・文化を引き継ぎ、輝き続ける長和町の創造」を実現するために、「人が元気、町も元気」をキーワードに、「元気が出る長和町！！」を目指した予算案としました。

また、地方創生関連の事業につきましては、「長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた内容の中で、予算化が可能な事業は予算計上を行ない、事業を具体化しました。関連する事業について迅速かつ適切な対応を図りながら進めていきます。

「Nagawa Next Vision」に掲げられた10項目について、最初に「住民基本自治条例の制定」の関係では、「長和町住民自治基本条例」がこの4月1日から施行されます。平成29年度におきましては、住民自治基本条例を町の皆様に更に浸透させていく施策を実施していく予定です。

「人口の減少に歯止めをかける施策」につきましては、地方創生関連事業としまして、空き家の有効利用を図るために、空き家の改修補助を行う「空き家活用移住促進事業」に係る予算を計上しました。また、町の団体が行う婚活イベント等の結婚推進事業に対する補助についても引き続き実施し、結婚活動を推進していきます。

「子育て支援」の関係では、子育て支援センターの運営に関して引き続き充実を図って行くほか、平成28年度に購入した用地を子育て支援センター広場として整備する予算を計上し、子育て支援の環境整備を図ります。

また、地方創生関連事業として、小学校及び中学校入学時に支援金を給付する「子育て応援給付金」に係る予算を計上し、子育て世代の負担軽減を図ることにより、子育て支援の一層の充実を進めていきます。更に、従来から行なっている18歳以下の医療費無料化、高等学校通学費補助等についても引き続き実施していきます。

「観光資源を活用したまちづくり」では、トレイルラン及びウィスキーフェスティバル、タイムプラス、ナビカフェの開催等、各種イベントの実施主体となる町観光協会へイベント開催に係る補助を行ないます。また、ブランシュたかやまスキー場指定管理料等を計上し、「自然・温泉・スキー場を活かした観光の推進」を図っていきます。

更に、黒耀石鉱山採掘址の発見の契機となった第1号採掘址の保全・整備を図るために、平成28年度より着手している史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡整備事業を平成29年度も引き続き実施し、黒耀石によるまちづくりを推進していきます。

「町内の産業を元気にする施策」では、地方創生関連事業として「地域資源を活かした農業の創出事業」、「ワイン産業プロジェクト事業」、「『稼ぐ農業』の展開事業」を地方創生推進交付金を活用して実施していきます。

また、プランシュたかやまスキー場等に係る予算、温泉施設改修に係る予算等を計上し、長和町振興公社の安定経営を図っていくほか、住宅リフォームに係る補助である「住まい快適促進助成事業」、「地域いきいき券事業」を引き続き実施します。

この他に、地方創生関連事業として、平成28年度に設置した「キャンペーン隊」及び「特産品開発チーム」に係る予算を引き続き計上し、町の特産品に係る振興施策を推進していきます。

「生活弱者にやさしいまちづくり」では、高齢者の皆さんが安心して生活できる施策を実施していきます。社会福祉協議会と連携して実施している「支え合いサポート事業」、高齢者の居住環境を改善するための「高齢者にやさしい住宅改良促進事業」、「配食サービス事業」等を引き続き実施していきます。

また、身体障がい者の方の町内の温泉入館料の割引を行う「温泉入館料割引事業」を平成29年度より新たに実施し、福祉の充実を図ります。

「行政サービスの充実と行政改革の推進」では、新庁舎が開庁して約1年が経過しました。住民の皆さんに対して更に充実した行政サービスを提供していきます。

また、人事評価制度につきましては、平成28年度から人事評価システムを導入し、運用を始めています。平成29年度もシステム関連の予算を計上し、人事評価制度が職員の資質の向上等に繋がるよう努めていきます。

「安心して暮らせる医療体制の充実」、「住みたい、住み続けたい魅力的なまちづくり」の関係では、平成29年度において、和田診療所及び歯科診療所を旧和田庁舎に移転する予算を計上させていただき、医療施設の整備を進めていきます。

また、依田窪病院や依田窪老人保健施設の充実を図るための運営費等に係る負担金、上田地域広域連合及び上田地域定住自立圏構想に係る事業として実施する休日・夜間の医療体制、平日深夜在宅当番医、小児救急センター等に係る経費の負担金を予算計上し、医療体制の充実を図っていきます。

「魅力的なまちづくり」としては、自然エネルギーを活用したまちづくりという観点で、住宅用太陽光発電システム設置に係る補助を引き続き実施していきます。

また、災害に強いまちづくりを推進していくために、平成26年度より本格的に自主防災組織づくりを始めましたが、平成29年度も引き続き、住民の方々に自主防災組織を結成していただき、それらの自主防災組織で必要な用品等の購入及び補助等を行なっていきます。土のう袋等の水害対策用品、町の避難所に発電機等の防災備品を購入する予算も計上し、災害対策に万全を期していきます。

このほかに、平成25年度に策定しました「長和町防災計画」につきまして、計画策定後年数が経過する中で、計画内容の修正が必要となったため、防災計画の改定に係る予算を計上しました。

「児童生徒が安心して学習できる教育環境の整備」では、小中学校への町費による講師、心の相談員及びスクールカウンセラー等を配置することにより、児童生徒にきめ細かな教育を行うほか、小学校のトイレ自動水洗改修工事を実施します。

また、平成29年度から和田中学校と依田窪南部中学校とが統合するにあたり、和田地区の生徒の通学に係るスクールバスの運行を新たに始め、生徒の通学手段の確保を図るなど、地域の宝である子どもたちが健やかに育っていくための環境づくりを整備していきます。

## 2 歳入

### (1) 町税 7億1169万4千円（前年度 7億763万9千円 [405万5千円：0.6%]）

前年度より0.6%増の7億1169万4千円を見込みました。町民税につきましては前年度と同額を見込みましたが、法人税・軽自動車税につきましては、税率の変更等により減額を見込みました。固定資産税につきましては、評価額の増等により増額を見込んでおります。

(前年度)

(2) 地方譲与税	5300万円 (5400万円 [100万円：1.9%])
(3) 利子割交付金	130万円 (96万円 [34万円：35.4%])
(4) 配当割交付金	72万円 (96万円 [24万円：25.0%])
(5) 株式等譲渡所得割交付金	102万円 (102万円 [同額])
(6) 地方消費税交付金	7600万円 (7470万円 [130万円：1.7%])
(7) 自動車取得税交付金	1160万円 (940万円 [220万円：23.4%])
(8) 地方特例交付金	110万円 (100万円 [10万円：10.0%])
(9) 交通安全対策特別交付金	134万7千円 (138万3千円 [3万6千円：2.6%])

譲与税・交付金関係につきましては、平成29年度の国・県の収入見込み等を参考に計上しました。

### (10) 地方交付税 25億円（前年度 25億3200万円 [3200万円：1.3%]）

前年度より1.3%減の25億円を見込みました。内訳は、普通交付税が23億1400万円、特別交付税が1億8600万円です。

普通交付税につきましては、前年度より2000万円の減額、率にして0.9%減としました。平成28年度より、普通交付税の算定が合併算定替から一本算定へと移行され、算定額の縮減が始まりました。この縮減が平成29年度は更により大きくなりますが、算定方法の見直し、また、地方創生関係事業などの増額要因もあるため、総額で2000万円の減額としました。

一方、特別交付税については1200万円の減額、率にして6.1%の減としました。これは、平成28年度は固定資産台帳整備・公共施設等総合管理計画策定に係る経費等が特別交付税により財源措置されていましたが、平成29年度においては、これらの事業に係る特別交付税がなくなるためです。

**(11) 分担金及び負担金 1億2502万円 (前年度 7680万1千円 [4821万9千円 : 62.8%])**

老人福祉施設入所負担金(447万8千円)配食サービス負担金(852万円)、保育料負担金(1662万4千円)、福祉企業センター事務費負担金(1154万5千円)、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業負担金(7816万6千円)、が主なものとなっています。

増額の主な要因は、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業負担金(5166万6千円増)などです。また、減額となっているものは、保育料負担金(437万6千円減)、広域保育負担金(122万1千円減)、男女倉地区水道管新設工事発掘調査負担金(50万円:皆減)などです。

**(12) 使用料及び手数料 1億6872万7千円**

**(前年度 1億7334万4千円 [ 461万7千円 : 2.7%])**

ケーブルテレビ使用料(6212万8千円)、住宅使用料(5488万2千円)、健康診断使用料(1154万9千円)、黒耀石体験ミュージアム入館料(856万円)、可燃物処理手数料[ゴミ袋代](720万円)が主なものとなっています。

減額の主な要因は、ケーブルテレビ使用料(180万6千円減)、住宅使用料(141万8千円)などです。

**(13) 国庫支出金 4億1938万1千円 (前年度 3億7678万5千円 [4259万6千円 : 11.3%])**

障害者自立支援給付費負担金(6093万3千円)、児童手当給付費負担金(5013万9千円)、臨時福祉給付金(2377万5千円)、地方創生推進交付金(2552万円)、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業補助金(1億568万4千円)、社会資本整備総合交付金(4980万6千円)、国宝重要文化財等保存整備事業補助金(2268万7千円)、多面的機能支払交付金(2635万2千円)が主なものとなっています。

増額の主な要因は、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業補助金(6468万4千円増)、臨時福祉給付金(2377万5千円:皆増)、地方創生推進交付金(2552万円:皆増)、国宝重要文化財等保存整備事業補助金(1852万8千円増)、次世代自動車充電インフラ整備促進事業(630万円:皆増)などです。

**(14) 県支出金 2億1415万7千円**

**(前年度 2億2048万2千円 [ 632万5千円 : 2.9%])**

障害者自立支援給付費負担金(3079万5千円)、児童手当負担金(1118万7千円)、国保基盤安定負担金(2301万2千円)、後期高齢者医療基盤安定負担金(2012万円)、福祉医療費補助金(1584万円)、合併特例交付金(3200万円)、中山間地直接支払事業(1869万1千円)、松くい虫防除事業補助金(792万4千円)が主なものです。

減額の主な要因は、6次産業ネットワーク交付金(2285万円:皆減)、福祉企業センター負担金(153万3千円減)、元気づくり支援金事業(167万5千円:皆減)などです。

**(15) 財産収入 2133万5千円 (前年度 2123万5千円 [10万円 : 0.5%])**

財産貸付収入(1010万7千円)、基金利子(800万円)、黒耀石体験ミュージアム記念品等販売収入(301万9千円)が主なものとなっています。前年度とほぼ同額の予算となっています。

**(16) 寄附金 260万2千円 (前年度 102千円 [250万円 : 2451.0%])**

ふるさと納税寄附金(260万円 [前年度 10万円])を計上し、一般・福祉基金はそれぞれ科目計上としました。

**(17) 繰入金 8億7721万8千円 (前年度 6億9440万2千円 [1億8281万6千円 : 14.6%])**

財政調整基金繰入金(6億5000万円)、公共施設整備基金繰入金(1億1400万円)、ふるさと創生基金繰入金(6000万円)、財産区繰入金(1857万3千円)が主なものとなっています。

増額の主な要因は、財政調整基金繰入金(9000万円増)、生ごみ処理施設改修工事等に充当する公共施設整備基金繰入金(5900万円増)、ふるさと納税基金繰入金(263万8千円増)等です。

**(18) 繰越金 4500万円 (前年度 3600万円 [900万円 : 25.0%])**

平成28年度より900万円増額の4500万円を計上しました。

**(19) 諸収入 1億6968万9千円 (前年度 1億6968万7千円 [1380万8千円 : 8.1%])**

預託金回収元金(6200万円)、福祉企業センター加工収入(1236万円)、小学校給食費(1750万5千円)、普通交付税中学費配分金(1800万円)、有料道路割引回数券利用者負担分(510万円)、退職消防団員報償金(904万3千円)が主なものとなっています。

減額の主な要因は、中学校統合に伴う中学校給食費の皆減、退職消防団員報償金(374万9千円減)、地域国際化施策支援事業助成金(339万円減)などです。

**(20) 町債 6億3290万円 (前年度 5億7810万円 [5480万円 : 9.5%])**

過疎対策事業債(4億4170万円)として、姫木鷹山線道路改良事業(4230万円)、追分1号線道路改良事業(4010万円)、街道線道路改良事業(1630万円)、黒耀石原産地遺跡整備事業(2750万円)、和田地区医療施設整備事業(8720万円)、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業(1億7960万円)及びソフト事業(4870万円:保育園バス運行委託、福祉医療給付費、高校通学費補助金、地域いきいき券負担金、外国人誘客事業)を計上しました。

また、合併特例事業債(1870万円)は子育て支援センター広場整備事業(1200万円)と長門町民体育館機能向上整備事業(670万円)、緊急防災・減災事業債(1350万円)は消防積載車(650万円)と防火水槽整備事業(700万円)に係るものです。

これらの他に、地方交付税の振替分として発行が許可される臨時財政対策債については、1億5900万円を計上しました。

平成29年度の歳入予算の主な構成比は、地方交付税が41.5%（前年度44.3%）、町税が11.8%（前年度12.4%）、町債が10.5%（前年度10.1%）、繰入金が14.6%（前年度12.1%）となりました。

繰入金の構成比が2.5ポイントの伸びとなっていますが、これは、基金繰入金（財政調整基金、公共施設整備基金繰入金）の増によるものです。また、地方交付税は2.8ポイントの減となっていますが、普通交付税の一本算定による予算額の減額及び繰入金の構成比の増によるものです。

自主財源、依存財源の割合は、自主財源（町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）が35.0%、依存財源（地方譲与税、各交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債）が65.0%となっています。自主財源は平成28年度当初予算と比較すると2.2ポイント増加しています。これは、財政調整基金及び公共施設整備基金繰入金の増及び依存財源である地方交付税の減が大きな要因となっています。

### 3 歳 出（目的別）

#### （1）議会費 6795万円（前年度 6627万4千円 [167万6千円：2.5%]）

議員報酬（2673万6千円）、議員期末手当（920万5千円）、議員共済負担金（1029万1千円）などを計上しました。

増額の主な要因は、議員視察研修に係る旅費等によるものです。

#### （2）総務費 7億5878万8千円（前年度 8億9274万7千円 [1億3395万9千円：15.0%]）

巡回バス等委託料（5797万9千円）、地域おこし協力隊関係経費（2169万8千円）、町民手づくり事業補助（200万円）、空き家改修費等補助（220万円）、町長及び町議会議員選挙費（846万4千円）、システム共同化負担金（3363万8千円）、番組制作委託（1400万円）、自主放送設備改修工事（1706万4千円）、伝送路更新調査委託（1500万円）などを計上しました。

減額の主な要因は、電算システム委託・使用料（2210万2千円 減）、スクールバス・保育園バス運行委託の支出科目変更に伴う減（4215万4千円）、固定資産台帳整備・公共施設等総合管理計画策定委託（4036万円：皆減）、公共施設耐震診断委託（537万9千円：皆減）などによるものです。

#### （3）民生費 11億3974万5千円（前年度 12億1095万5千円 [7121万円：5.9%]）

福祉医療給付費（1560万円）、障害者自立支援給付費（1億2319万5千円）、社会福祉協議会負担金（2092万4千円）、臨時福祉給付金（2377万5千円）、国民健康保険特別会計繰出金（8424万6千円）、後期高齢者医療広域連合負担金・繰出金（1億3265万7千円）、介護保険特別会計繰出金（1億4641万9千円）、老人福祉施設入所措置費（2123万

1千円)、配食サービス(1535万4千円)、児童手当(7251万5千円)、保育園バス運行委託(2028万4千円)、子育て支援センター環境整備工事(1328万4千円)、子育て応援給付金(600万円)などを計上しました。

減額の主な要因は、年金生活者等支援臨時福祉給付金(3162万円:皆減)、保育園環境整備工事(1億2029万6千円:皆減)などです。

#### (4) 衛生費 14億6520万5千円(前年度 10億3898万8千円 [4億2621万7千円:41.0%])

依田窪医療福祉事務組合負担金(4億27万4千円)、健診等委託(3608万5千円)、予防接種委託(1519万3千円)、老人保健施設負担金(4005万円)、和田地区医療施設整備事業(1億440万6千円)、次世代自動車充電インフラ整備促進事業(1177万2千円)、し尿処理施設建設事業(3億6693万円)、上田地域広域連合丸子クリーンセンター負担金(6840万円)、ごみ収集委託(2389万8千円)、生ごみ処理施設改修工事(9039万6千円)、水道特別会計繰出金(7891万9千円)などを計上しました。

増額の主な要因は、和田地区医療施設整備事業(1億440万6千円:皆増)、し尿処理施設建設事業(2億3753万円 増)、生ごみ処理施設改修工事(9039万6千円:皆増)、次世代自動車充電インフラ整備促進事業(1177万2千円:皆増)などです。

#### (5) 農林水産業費 3億766万3千円

(前年度 2億5705万5千円 [5060万8千円:19.7%])

農業費関係では、中山間地域等直接支払事業交付金(2148万2千円)、農業機械施設導入事業補助(775万円)、新規就農者確保事業補助(525万円)、地域資源を活かした農業の創出事業補助(1424万円)、山村再生プロジェクト拠点施設事業(1073万6千円)、多面的機能支払交付金(3513万7千円)、ワイン産業プロジェクト委員会補助(2111万円)、「稼ぐ農業」の展開事業補助(1357万円)などを計上しました。

林業費関係では、松くい虫防除委託(1245万2千円)、有害鳥獣駆除対策協議会補助(831万4千円)、町有林施業負担金(658万5千円)、森林造成事業嵩上げ(819万1千円)などを計上しました。

増額となった主な要因は、地域資源を活かした農業の創出事業補助(1424万円:皆増)、山村再生プロジェクト拠点施設事業(1073万6千円:皆増)、ワイン産業プロジェクト委員会補助(2111万円:皆増)、「稼ぐ農業」の展開事業(1357万円:皆増)、町有林施業負担金(468万円 増)、森林造成事業嵩上げ(368万3千円 増)などです。

#### (6) 商工費 2億5544万6千円(前年度 2億5999万3千円 [454万7千円:1.7%])

地域の商工業振興対策として、地域いきいき券負担金(730万円)、住まい快適助成事業(500万円)、商工会経営改善補助(950万円)、地域振興新築住宅助成(187万2千円)、温泉入館料割引券負担金(260万円)等を計上しました。

また、町内事業者への融資に係る、町の商工振興資金融資斡旋預託金(6200万円)、町制度資金借入信用保証(195万円)、商工振興資金利子補給金(200万円)、県・商工会制度資金利子補給金(800万円)などを計上しました。



観光事業としては、トレイルラン、ウイスキーフェスティバル、タイムプラス、ナビカフェ関係事業費250万円を含む町観光協会への補助金（1793万2千円）、訪日外国人客誘客事業補助（463万5千円）などを計上しました。

このほか、たかやまスキー場・温泉施設に係る指定管理料（7800万円）を計上し、施設整備等の関係では、温泉施設改修工事（1908万円）を計上しました。

減額となった主な要因は、たかやまスキー場施設整備事業1755万円：皆減）、観光施設等改修工事（313万2千円）などです。

#### **(7) 土木費 4億8550万8千円（前年度 5億1112万9千円 [ 2562万1千円： 5.0% ]）**

道路改良関係では、社会資本整備総合交付金及び過疎対策事業債を活用して実施する道路改良事業〔姫木鷹山線・追分1号線・街道線・沢跨線〕（1億6270万円）を計上しました。

また、橋梁長寿命化修繕詳細設計（540万円）、道路ストック総点検事業（2500万円）、新和田有料道路割引回数券負担金（700万円）、公営住宅長寿命化計画策定業務（270万円）なども計上しました。

減額となった主な要因は、単独道路改良事業〔国道152号付加車線設置事業〕（3000万円：皆減）です。

#### **(8) 消防費 2億649万3千円（前年度 1億9005万7千円 [1643万6千円：8.6%]）**

上田地域広域連合消防本部負担金（1億3005万6千円）、消防団活動服等購入（181万9千円）、消防団員の火災等の出勤に係る出勤交付金（152万円）、緊急防災・減災事業債を活用して実施する消防団積載車購入（700万円）・防火水槽更新事業（700万円）、自主防災組織補助金（125万円）、町防災計画改定（378万円）、避難所用防災備品購入（344万6千円）などを計上しました。

増額の主な要因は、上田地域広域連合負担金（444万9千円 増）、防火水槽更新事業（700万円：皆増）、無線修繕工事（188万8千円：皆増）、防火水槽更新事業（700万円：皆増）、防災計画改定業務（378万円：皆増）、防災備品購入（313万4千円 増）などです。

#### **(9) 教育費 5億5482万3千円（前年度 5億3504万1千円 [1978万2千円：3.7%]）**

保護者の通学費に係る負担を軽減するための高等学校等通学費補助（1080万6千円）、特別支援学校通学費・通級教室通学補助（12万4千円）のほか、児童生徒の就学援助費（261万1千円）を計上しました。

小学校関係では、講師・心の相談員・スクールカウンセラーなどに係る予算など、きめ細かな支援を行う経費、教科別消耗品の購入及び学校管理備品・教材備品の整備、給食施設関係備品整備に係る予算を引き続き計上しました。

また、和田地区の生徒が依田窪南部中学校に通学する際に乗車するスクールバス運行経費（959万7千円）を新たに計上しました。

文化財関係では、社会資本整備総合交付金により実施する町指定文化財説明板設置工事（903万5千円）、立岩和紙保存技術伝承補助（150万円）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業（4080万3千円）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡発掘調査事業（1930万5千円）、歴史遺産を活かした国際交流事業として実施する長和町・Breckland国際交流事業実行委員会補助（130万円）などを計上しました。

社会教育関係では明治大学地域連携事業として実施する長和町民大学に係る経費（50万円）のほか、各種公民館講座・教室などに係る経費、和田コミュニティーセンター指定管理料（1022万4千円）、合併特例交付金を活用して実施する長門町民体育館機能向上整備事業（3761万7千円）などを計上しました。

増額の主な要因は、スクールバス（長門地区生徒）運行委託の支出科目の変更による増（2069万円）、和田地区生徒スクールバス運行委託（959万7千円：皆増）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡整備事業・発掘調査事業（826万7千円 増）、長門町民体育館機能向上整備事業（3761万7千円：皆増）などです。

#### **（10）災害復旧費 1万2千円（同額）**

科目計上のみとしました（計上科目数増）。

#### **（11）公債費 7億6867万円（前年度 7億4524万2千円 [2342万8千円：3.1%]）**

起債の元金償還金（7億2320万5千円）と利子償還金（4246万5千円）、一時借入金利子（300万円）を計上しました。

#### **（12）諸支出金 2千円（同額）**

科目計上のみです。

#### **（13）予備費 969万5千円（前年度 2250万5千円 [ 1281万円： 56.9%]）**

予備費として、969万5千円を計上しました。

## **4 歳 出（性質別）**

歳出を性質別経費で見ると、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、公債費の広い意味でのいわゆる義務的経費は、43億101万4千円で全体の71.5%を占めています。予算額では前年度（43億1365万6千円）に比べ1264万2千円の減、構成比では前年度（75.2%）に比べ3.7ポイントの減となりました。

人件費は、8億858万2千円で前年度と比較して2400万円の減となっています。参議院議員通常選挙に係る報酬・手当（706万9千円：皆減）、職員給（948万4千円 減）、共済費（1466万3千円 減）などが減額となった主な要因です。

物件費は11億7192万円で前年度と比較して5655万5千円の減となっています。固定資産台帳整備（2813万4千円：皆減）、公共施設等総合管理計画策定（1222万6千円：皆

減)などが減額となった主な要因です。

補助費等は、12億4428万4千円で前年度と比較して4585万9千円の増となっています。システム共同化負担金(2310万4千円増)、子育て応援給付金(600万円:皆増)、地域資源を活かした農業の創出事業補助(1424万円:皆増)、ワイン産業プロジェクト委員会補助(2101万円:皆増)、「稼ぐ農業」の展開事業(1357万円:皆増)などが主な要因です。

義務的経費以外の歳出につきましては、繰出金が前年度と比較して289万9千円の減となっています。これは、長門簡易水道改良事業の完了に伴う水道会計への繰出金の減(808万2千円)、国民健康保険特別会計への繰出金の減(645万2千円)が主な要因となっています。

普通建設事業費は、9億4783万6千円で前年度と比較して3億1718万8千円の増となっています。し尿処理施設建設事業(2億3753万円増)、和田地区医療施設整備事業(7107万3千円:皆増)、長門町民体育館機能向上整備事業(3761万7千円:皆増)などが主な要因となっています。

性質別歳出の構成比では高い順に、補助費等20.7%、物件費19.5%、普通建設事業費15.7%、人件費13.4%、公債費12.8%などとなっています。

平成29年度 一般会計 歳入

(単位：千円)

歳入区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比(%)		主な増減理由・内容説明等	【 】前年比
					29年度	28年度		
1. 町税	711,694	707,639	4,055	0.6	11.8	12.4	法人税 18,001   2,000、固定資産税 404,193   9,455、軽自動車税 24,100   3,400	
2. 地方譲与税	53,000	54,000	1,000	1.9	0.9	0.9	国・県収入見込等に基づく	
3. 利子割交付金	1,300	960	340	35.4	0.0	0.0	"	
4. 配当割交付金	720	960	240	25.0	0.0	0.0	"	
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,020	1,020	0	0.0	0.0	0.0	"	
6. 地方消費税交付金	76,000	74,700	1,300	1.7	1.3	1.3	"	
7. 自動車取得税交付金	11,600	9,400	2,200	23.4	0.2	0.2	"	
8. 地方特例交付金	1,100	1,000	100	10.0	0.0	0.0	"	
9. 地方交付税	2,500,000	2,532,000	32,000	1.3	41.5	44.2	普通交付税 2,314,000   20,000、特別交付税 186,000   12,000	
10. 交通安全対策特別交付金	1,347	1,383	36	2.6	0.0	0.0	決算数値等に基づく	
11. 分担金及び負担金	125,020	76,801	48,219	62.8	2.1	1.3	保育料 16,624   4,376、広域保育負担金 1,611   1,221、老人福祉施設入所負担金 4,478   545、男女倉地区水道管新設工事発掘調査負担金 皆減   500、配食サービス負担金 8,520   150、和田支所維持管理負担金 440   20、福祉有償運送運営協議会負担金 1   18、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業負担金(青木村負担金) 78,166   51,666、生ごみ処理負担金 皆増   2,487、防犯設置工事地元負担金 207   56   等	
12. 使用料及び手数料	168,727	173,344	4,617	2.7	2.8	3.0	ケーブテレビ使用料 62,128   1,806、公営住宅使用料 54,882   1,418、教員住宅使用料 369   420、依田建病院施設使用料 4,023   415、活性化施設使用料 皆増   1113、生ごみ処理手数料 700   140	
13. 国庫支出金	419,381	376,785	42,596	11.3	7.0	6.6	年金生活者支援臨時福祉給付金 皆減   31,620、地方創生交付金 皆減   28,070、県議院総選挙費委託金 皆減   10,195、有機性廃棄物リサイクル推進施設建設事業 105,684   64,684、地方創生推進交付金 皆増   25,520、臨時福祉給付金 皆増   23,775、次世代自動車充電インフラ整備促進事業 皆増   6,300、国宝重要文化財等保存整備事業補助金 22,687   3,495	
14. 県支出金	214,157	220,482	6,325	2.9	3.6	3.8	なかと保育園等整備事業 皆減   32,000、6次産業ネットワーク交付金 1   2,285、松くい虫防除事業補助金 7,924   1,701、長門町民体育館機能向上整備事業 皆増   32,000、元気づくり支援事業 皆減   1,675	
15. 財産収入	21,335	21,235	100	0.5	0.4	0.4	原簿・古代ロマン体験館記念品等販売収入 117   111、黒耀石体験ミュージアム記念品等販売収入 3,109   90	
16. 寄附金	2,602	102	2,500	2,451.0	0.0	0.0	ふるさと納税寄附金 2,600   2,500	
17. 繰入金	877,218	694,402	182,816	26.3	14.6	12.1	財政調整基金繰入金 650,000   90,000、公共施設整備基金繰入金 114,000   59,000、有線放送改修基金繰入金 皆増   31,835、ふるさと納税基金繰入金 2,738   2,638  、町単耕地利改良工事繰入金 皆減   3,001、	
18. 繰越金	45,000	36,000	9,000	25.0	0.7	0.6	H27年度からの繰越金見込み	
19. 諸収入	155,879	169,687	13,808	8.1	2.6	3.0	退職消防員報償金 9,043   3,749、地域国際化施策支援事業助成金 1,200   3,390  、児童生徒給食費 4,191   3,285  、	
20. 町債	632,900	578,100	54,800	9.5	10.5	10.1	臨時財政対策債 159,000   4,000、合併特例債 18,700   99,900、過疎債(八ノ丁) 390,300   151,100  、過疎債(ソフト) 48,700   4,001、公営企業債 皆減   8,500、緊急防災・減災事業債 13,500   7,000	
歳入合計	6,020,000	5,730,000	290,000	5.1	100.0	100.0		

平成29年度 一般会計 目的別歳出

(単位：千円)

区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比(%)		主な増減理由・内容説明
					29年度	28年度	
1. 議会費	67,950	66,274	1,676	2.5	1.1	1.2	議員報酬26,736[同]、議員期末手当9,205[3]、一般消耗品390[377]、議員旅費1,191[1,008]、有料道路通行料330[300]等
2. 総務費	758,788	892,747	133,959	15.0	12.6	15.6	財産管理に伴う委託料1,286[39,074]、基幹系移行データ作成委託料皆減[29,935]、保育園バス運行委託料皆減[21,464]、スクールバス運行委託料皆減[20,690]、電算システム使用料2,936[18,893]、システム保守等委託料599[17,345]等
3. 民生費	1,139,745	1,210,955	71,210	5.9	18.9	21.1	保育園環境整備工事皆減[120,296]、保育園臨時職員賃金4,417[56,722]、年金生活者等支援臨時福祉給付金皆減[31,620]、保育園臨時職員社会保険料885[8,517]、保育園環境整備工事設計監理委託料皆減[6,015]、臨時福祉給付金皆増[23,776]、なかと保育園バス運行業務委託料皆増[14,754]、子育て支援センター環境整備工事皆増[13,284]、和田保育園バス運行業務委託料皆増[5,530]等
4. 衛生費	1,465,205	1,038,988	426,217	41.0	24.3	18.1	簡易水道整備事業分(水道特別会計繰出金)皆減[75,000]、依田窪医療福祉事務組合負担金400,274[18,614]、クリンセンター負担金68,460[4,002]、し尿処理施設建設工事366,930[237,530]、和田地区医療施設整備事業皆増[104,406]、生ごみ処理施設改修工事皆増[90,396]、次世代自動車充電インフラ整備促進事業皆増[11,772]等
5. 農林水産業費	307,663	257,055	50,608	19.7	5.1	4.5	ブドウ棚整備資材費皆減[6,369]、情報館改修工事皆減[3,716]、地方創生事業(ワイン産業プロジェクト展開事業)皆増[21,110]、地方創生事業(地域資源を活かした農業の創出)皆増[14,240]、地方創生事業(稼ぐ農業)の展開事業皆増[13,570]、山村再生プロジェクト拠点施設事業皆増[10,736]、地方創生事業(真田丸の里信州小泉ご当地蕎麦イベント)事業皆増[1,500]等
6. 商工費	255,446	259,993	4,547	1.7	4.2	4.5	プランシユタかやまスキー場施設改修工事皆減[17,550]、観光施設等改修工事(農の駅給水装置改修・修繕工事)皆減[3,132]、源泉ポンプ入替工事4,072[2,624]、ふれあいの湯管理事業31,817[13,547]、地方創生事業(訪日外国人誘客事業)皆増[4,635]等
7. 土木費	485,508	511,129	25,621	5.0	8.1	8.9	単独道路改良事業(152号付加車線設置工事)1,000[30,620]、橋梁長寿命化修繕事業5,400[20,867]、社会資本整備総合交付金事業162,700[13,331]、道路ストック総点検事業25,000[13,000]等
8. 消防費	206,493	190,057	16,436	8.6	3.4	3.3	消防団員退職報償金9,590[4,337]、消防機械器具費3,370[1,903]、庁舎移転関係工事皆減[1,500]、町単独事業8,440[8,250]、広域連合本部費負担金130,506[4,449]、防災計画改定業務委託皆増[3,780]、防災備品購入費3,446[3,134]、警戒避難強化事業皆増[2,160]、無線修繕工事皆増[1,888]等
9. 教育費	554,823	535,041	19,782	3.7	9.2	9.3	史跡星峯峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業60,108[8,267]、長門町民体育館機能向上整備事業皆増[37,617]、長門地区スクールバス運行委託皆増[20,690]、和田地区スクールバス運行委託皆増[9,597]、歴史遺産を活かした国際交流事業1,300[7,288]、中学校統合事業480[14,279]、中学校改修事業皆減[2,754]等
10. 災害復旧費	12	12	0	0.0	0.0	0.0	科目計上のみ、土木施設・農業施設・農用施設災害復旧事業
11. 公債費	768,670	745,242	23,428	3.1	12.8	13.0	元金723,205[33,832]、利子42,465[10,404]、一時借入金利子3,000[同]
12. 諸支出金	2	2	0	0.0	0.0	0.0	科目計上のみ
13. 予備費	9,695	22,505	12,810	56.9	0.2	0.4	予備費
歳出合計	6,020,000	5,730,000	290,000	5.1	100.0	100.0	

平成29年度 一般会計 性質別歳出

(単位：千円)

区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比(%)		主な増減理由・内容説明
					29年度	28年度	
1. 人件費	808,582	832,582	24,000	2.9	13.4	14.5	地方公務員共済組合等負担金 494,130〔 9,484〕、職員給 494,130〔 14,663〕 等
2. 物件費	1,171,920	1,228,475	56,555	4.6	19.5	21.4	財産管理に伴う委託料 1,286〔 39,074〕、基幹系移行データ作成委託料 皆減〔 29,935〕、和田地区医療施設整備事業 皆増〔33,333〕、地方創生事業(ワイン産業プロジェクト展開事業) 皆減〔 9,795〕、地方創生事業(アートをテーマとした構想事業) 4,121〔 5,353〕、歴史遺産を活かした国際交流事業 皆減〔 8,588〕 等
3. 維持補修費	41,983	45,363	3,380	7.5	0.7	0.8	和田保育園修繕費 1,124〔1,024〕、除雪トレーザ等運転賃金 1,875〔575〕、道の駅修繕費 523〔373〕、その他修繕費(同報系無線バッテリー更新工事、放射能測定装置修理事業)200〔 1,605〕、建物修繕費(長門牧場レストランウッドデッキ修繕) 皆減〔 1,092〕 等
4. 扶助費	265,575	263,569	2,006	0.8	4.4	4.7	障害者自立支援給付費 123,195〔3,421〕、在宅福祉町単事業 5,797〔1,994〕、福祉医療費給付事業 27,120〔1,200〕、児童手当 78,025〔 5,085〕 等
5. 補助費等	1,244,284	1,198,425	45,859	3.8	20.7	20.9	臨時福祉給付金給付事業 皆増〔23,775〕、地方創生事業(ワイン産業プロジェクト展開事業) 皆増〔21,110〕、地方創生事業(地域資源を活かした農業の創出) 皆増〔14,240〕、システム共同化負担金 33,638〔23,104〕、地方創生事業(「稼ぐ農業」の展開事業) 皆増〔13,570〕、依田窪医療福祉事務組合負担金 400,274〔 18,614〕、グリーンセンター負担金68,460〔 4,002〕 等
6. 公債費	768,670	745,242	23,428	3.1	12.8	13.0	元金723,205〔33,832〕、利子 42,465〔 10,404〕、一時借入金利子 3,000〔同〕
7. 積立金	10,602	9,439	1,163	12.3	0.2	0.2	財政調整基金等利子積立 8,000〔同〕、ケーブルテレビ放送事業 2〔 1,337〕、ふるさと納税基金 2,600〔2,500〕
8. 投資出賃貸付金	62,000	62,000	0	0.0	1.0	1.1	商工振興資金融資幹旋委託金 62,000〔同〕
9. 繰出金	688,841	691,740	2,899	0.4	11.5	12.1	水道特別会計繰出金 78,919〔 8,082〕、国民健康保険特別会計繰出金 84,248〔 6,452〕、長野県後期高齢者医療負担金 100,374〔5,681〕、介護保険特別会計繰出金 147,076〔3,729〕 等
普通建設事業費	947,836	630,648	317,188	50.3	15.7	11.0	
補助事業	607,071	368,382	238,689	64.8	10.1	6.4	橋梁長寿命化修繕事業 皆減〔 25,000〕、史跡星賀峠黒曜石原産地遺跡保存整備事業 21,982〔 9,184〕、し尿処理施設建設工事 360,312〔2,376,12〕、体育施設改修事業 皆増〔49,951〕、社会資本整備総合交付金事業 162,700〔13,331〕、道路ストック総点検事業 25,000〔13,000〕、地方創生事業(特産品サテライトブース事業) 皆減〔 3,716〕、地方創生事業(子どもたちの交通安全対策事業) 皆減〔 2,695〕 等
単独事業	340,765	262,266	78,499	29.9	5.7	4.6	ながと保育園建設事業 皆減〔 120,296〕、たかやまスキー場管理事業 皆減〔 17,550〕、単独道路改良事業 1,000〔 30,620〕、生こみ処理施設運営事業 皆増〔86,400〕、和田地区医療施設整備事業 皆増〔71,073〕、山村再生プロジェクト拠点施設事業 皆増〔10,282〕、子育て支援センター環境整備事業 皆増〔13,284〕 等
11. 災害復旧事業費	12	12	0	0.0	0.0	0.0	科目計上のみ、土木施設・林業施設・農業用施設災害復旧事業
予備費	9,695	22,505	12,810	56.9	0.2	0.4	予備費
歳出合計	6,020,000	5,730,000	290,000	5.1	100.0	100.0	

# 平成29年度長和町特別会計予算の概要

特別会計につきましては、8特別会計全体で、総額25億4508万円としました。前年度（29億4631万円）に比べ、4億123万円（3.6%）の減額となりました。

これは、水道特別会計が平成29年度より上水道事業へと移行したことによるためです。

## 1 国民健康保険特別会計 9億900万円（前年度 8億6500万円：増減 4400万円）

歳入については、療養給付費負担金・前期高齢者交付金・保険財政共同安定化事業交付金が増額となっておりますが、療養給付費交付金・財政調整交付金等が減額となっております。

歳出については、一般被保険者の療養給付費及び高額療養費・共同事業拠出金等が増額となっておりますが、後期高齢者支援金等が減額となっております。このほか、平成29年度は直営診療施設（依田窪病院）に対する医療機械器具に係る繰出しを行う年度となっております。

歳入・歳出ともに、平成28年度の決算見込などから予算を計上しました。

## 2 国民健康保険歯科診療所特別会計 1500万円（前年度 2000万円：増減 500万円）

歯科医師への報酬支払いのための会計です。

## 3 後期高齢者医療特別会計 7950万円（前年度 8000万円：50万円）

長野県後期高齢者医療広域連合への納付金が主なものです。

平成29年度は、県後期高齢者医療広域連合への納付金のうち、特別徴収保険料・普通徴収保険料・保険基盤安定負担金については、前年度とほぼ同額の予算を計上しました。一般管理費においては、システム共同化により業務委託料は減額となりましたが、共同化に係る負担金が増額となっております。

特別会計全体では前年度とほぼ同額の予算となっております。

## 4 介護保険特別会計 9億8800万円（前年度 9億7200万円：増減 1600万円）

介護に係る保険給付や地域支援事業などが主な内容です。

歳入については、保険料・調整交付金等の増額を見込んでおりますが、基金繰入金については減額となっております。

歳出においては、新たに始まった総合事業に伴い介護予防・生活支援サービス事業費等に係る地域支援事業費が増額となっております。

**5 住宅新築資金等貸付特別会計 58万円（前年度 101万円：増減 43万円）**

新規の貸付け事業はなく、資金長期借入金の償還費が主なものです。

**6 水道特別会計 0円（前年度 4億2600万円：増減 皆減）**

平成29年度より、上水道事業へと移行しました。

**7 特定環境保全公共下水道事業特別会計**

**4億3200万円（前年度 4億2900万円：増減 300万円）**

下水道管理事業が前年度と比較して減額となっています。下水道施設関連機器の維持関係費の減が主な要因です。また、平成28年度より行っている法適用の企業会計へ移行するための固定資産台帳整備に係る予算も引き続き計上しました。

下水道施設建設事業については、長門水処理センター長寿命化詳細設計を計上したため増額となっています。

**8 簡易排水施設特別会計 1100万円（前年度 1130万円：増減 30万円）**

大門小茂谷地区と古町滝ノ沢地区の下水処理及び合併浄化槽による整備区域に係る事業会計であり、国庫補助による合併浄化槽に対する補助金交付のほかは、維持管理経費が主なものです。

**9 観光施設事業特別会計 1億1000万円（前年度 1億4200万円：増減 3200万円）**

直営別荘地の管理運営等に関する事業会計であり、各別荘地の維持管理経費が主なものとなっています。

水道関係予算（水道使用料、水道関係起債元利償還金等）については、平成29年度より上水道事業予算で計上することとなったため減額となっています。



# 平成29年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	29年度	28年度	比較増減	伸び率	備考
<b>1. 国民健康保険特別会計</b>	<b>909,000</b>	<b>865,000</b>	<b>44,000</b>	<b>105.1%</b>	
一般被保険者療養給付費給付事業	532,922	504,660	28,262	105.6%	療養費・高額療養費含む
退職被保険者療養給付費給付事業	25,201	35,765	10,564	70.5%	療養費・高額療養費含む
一般被保険者高額介護合算療養費給付事業	20	20	0	100.0%	
退職被保険者高額介護合算療養費給付事業	1	1	0	100.0%	
出産育児一時金、葬祭費	2,801	2,802	1	100.0%	
後期高齢者支援金・事務費拠出金	89,571	93,160	3,589	96.1%	
前期高齢者納付金・事務費拠出金	352	120	232	293.3%	
老人保健医療費・事務費拠出金	6	6	0	100.0%	
介護納付金	39,660	34,780	4,880	114.0%	
高額医療費拠出金	23,929	18,540	5,389	129.1%	
保険財政共同安定化事業拠出金	165,970	152,910	13,060	108.5%	
保健事業費	4,115	4,154	39	99.1%	
直診施設繰出	2,000	0	2,000	#DIV/0!	H28繰出し無し
人件費分	7,703	8,110	407	95.0%	一般職1名
その他	12,465	8,484	3,981	146.9%	
予備費	2,284	1,488	796	153.5%	
<b>2. 国保歯科診療所事業特別会計</b>	<b>15,000</b>	<b>20,000</b>	<b>5,000</b>	<b>75.0%</b>	
医師報酬	15,000	20,000	5,000	75.0%	
<b>3. 後期高齢者医療特別会計</b>	<b>79,500</b>	<b>80,000</b>	<b>500</b>	<b>99.4%</b>	
一般管理費	1,264	742	522	170.4%	
徴収費（郵送料・委託料等）	453	518	65	87.5%	
広域連合納付金	77,389	78,336	947	98.8%	
その他	53	52	1	101.9%	
予備費	341	352	11	96.9%	
<b>4. 介護保険特別会計</b>	<b>988,000</b>	<b>972,000</b>	<b>16,000</b>	<b>101.6%</b>	
一般管理費	5,827	2,938	2,889	198.3%	
賦課徴収費	1,061	1,599	538	66.4%	
介護認定審査会費	12,654	12,876	222	98.3%	
保険給付費	918,004	926,227	8,223	99.1%	
財政安定化基金拠出金	1	1	0	100.0%	
地域支援事業	43,197	22,342	20,855	193.3%	一般職1名
基金積立金	1	1	0	100.0%	
その他	1,239	102	1,137	1214.7%	
人件費分	5,072	4,926	146	103.0%	一般職1名
予備費	944	988	44	95.5%	
<b>5. 住宅資金等貸付事業特別会計</b>	<b>580</b>	<b>1,010</b>	<b>430</b>	<b>57.4%</b>	
公債費	562	561	1	100.2%	
その他	11	12	1	91.7%	
予備費	7	437	430	1.6%	

# 平成29年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	29年度	28年度	比較増減	伸び率	備考
<b>6. 水道特別会計</b>	<b>0</b>	<b>426,000</b>	<b>426,000</b>	<b>0.0%</b>	上水道事業へ移行
一般水道管理経費	0	34,977	34,977	0.0%	
施設維持管理経費	0	22,480	22,480	0.0%	
簡易水道建設改良工事	0	235,654	235,654	0.0%	
災害復旧費	0	1	1	0.0%	
公債費	0	123,791	123,791	0.0%	
人件費分	0	7,089	7,089	0.0%	
予備費	0	2,008	2,008	0.0%	
<b>7. 特環下水道事業特別会計</b>	<b>432,000</b>	<b>429,000</b>	<b>3,000</b>	<b>100.7%</b>	
下水道管理事業	89,637	100,219	10,582	89.4%	機器保守管理減 固定資産台帳整備
下水道建設事業	15,800	8,100	7,700	195.1%	長門水処理センター長寿命化 詳細設計
災害復旧費	1	1	0	100.0%	
公債費	304,029	300,074	3,955	101.3%	
人件費分	19,524	18,408	1,116	106.1%	一般職2名、臨職1名
予備費	3,009	2,198	811	136.9%	
<b>8. 簡易排水施設特別会計</b>	<b>11,000</b>	<b>11,300</b>	<b>300</b>	<b>97.3%</b>	
管理事業	3,772	4,040	268	93.4%	
建設費（浄化槽整備等）	4,812	4,812	0	100.0%	
公債費	1,981	1,982	1	99.9%	
予備費	435	466	31	93.3%	
<b>9. 観光施設事業特別会計</b>	<b>110,000</b>	<b>142,000</b>	<b>32,000</b>	<b>77.5%</b>	
直営別荘地管理	12,262	8,415	3,847	145.7%	
学者村別荘地管理	35,509	67,206	31,697	52.8%	水道特別会計繰出金皆減
美し松別荘地管理	18,239	21,720	3,481	84.0%	水道関連施設光熱水費減
ふれあいの郷別荘地管理	1,571	1,378	193	114.0%	
美ヶ原高原郷別荘地管理	3,115	2,700	415	115.4%	
観光施設管理	1,787	1,402	385	127.5%	
別荘地改良	1	500	499	0.2%	別荘地応急工事 減
人件費分	16,304	17,396	1,092	93.7%	一般職2名
その他（臨時職員分）	20,943	20,673	270	101.3%	臨職：学4名、美1名、ふれ1名
予備費	269	610	341	44.1%	
<b>特別会計合計</b>	<b>2,545,080</b>	<b>2,946,310</b>	<b>401,230</b>	<b>86.4%</b>	

# 平成29年度の主な事業

## 新規事業

(単位：千円)

事業名	事業費	備考
町PR動画作成・放映委託	972	
空き家改修補助	2,200	
地域おこし協力隊関連事業	21,398	活動関係事業・募集関係事業
町長及び町議会議員選挙費	8,464	
自主放送設備改修工事	17,064	
伝送路更新調査委託	15,000	
臨時福祉給付金	23,775	
温泉入館料割引負担金(身体障がい者)	550	
子育て応援給付金	6,000	
子育て支援利用料補助	1,080	
子育て支援センター環境整備事業	14,127	合併特例債
保健福祉総合センター空調更新事業	9,639	
和田地区医療施設整備事業	104,406	過疎対策事業債
生ごみ処理施設改修事業	90,396	
次世代自動車充電インフラ整備促進事業	11,772	次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金
地域資源を活かした農業の創出事業	14,240	地方創生推進交付金
拠点施設改修事業	10,736	
ワイン産業プロジェクト委員会補助	21,010	地方創生推進交付金
「稼ぐ農業」の展開事業	13,570	地方創生推進交付金
訪日外国人客誘客事業	4,635	過疎対策事業債
温泉施設改修工事		
街道線道路改良事業	22,360	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
沢跨線道路改良事業	20,640	社会資本整備総合交付金

事業名	事業費	備考
積載車購入事業	7,000	緊急防災・減災事業債
防火水槽更新事業	7,000	緊急防災・減災事業債
町防災計画改定	3,780	
小学校小便器自動水洗改修事業	6,630	学校施設環境改善交付金
歴史の道中山道（和田地区）道標再設置工事	1,877	
長門町民体育館機能向上整備事業	39,085	合併特例交付金 合併特例債

## 継続事業

(単位：千円)

事業名	事業費	備考
巡回バス運行委託	57,979	
スクールバス運行委託	30,287	
保育園バス運行委託	20,284	過疎対策事業債
町民手づくり事業補助金	2,000	
コミュニティ助成事業	2,510	
地域おこし協力隊関係経費	21,698	
アートをテーマとした構想事業委託	4,000	
番組制作委託	14,000	
住宅用太陽光発電システム設置補助金	900	
福祉医療費 小学校1年～高校3年（18歳）	7,200	過疎対策事業債
敬老祝賀会	3,178	
配食サービス	15,504	
定期予防接種事業	15,027	
し尿処理施設建設事業	366,930	循環型社会形成推進交付金 過疎対策事業債
中山間地域直接支払事業	21,482	
獣害防止柵資材費	2,900	
農業機械施設導入事業	7,750	

事業名	事業費	備考
新規就農者確保事業補助金	5,250	
多面的機能支払交付金	35,137	
電源立地地域対策交付金事業	5,280	
松くい虫防除委託	11,320	上田地域定住自立圏事業
有害鳥獣駆除対策協議会補助	8,314	上田地域定住自立圏事業
森林造成事業（単独高上分）	8,191	上田地域定住自立圏事業
温泉入館料割引券負担金	2,600	
地域いきいき券負担金	7,300	過疎対策事業債
住まい快適促進助成事業	5,000	
商工振興資金融資斡旋預託金	62,000	
新和田有料道路割引回数券負担金	7,000	
追分地区町道舗装繕繕事業	5,000	
橋梁長寿命化詳細設計	5,400	
道路ストック総点検事業	25,000	橋梁点検等
姫木鷹山線道路改良事業	61,950	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
追分1号線道路改良事業	57,750	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
防災備品購入	3,446	
自主防災組織事業	1,816	備品購入、補助金等
高等学校等通学費補助金	10,806	過疎対策事業債
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー活用事業	310	上田地域定住自立圏事業
子育て支援センター運営事業	11,360	
コミュニティ・スクール支援事業	1,424	
小学校体力づくり講師謝礼	770	
小学校漢字検定受検料助成	203	
明治大学地域連携事業	500	
社会連携「一日大学生」交流事業	254	

事業名	事業費	備考
町指定文化財説明板設置工事	9,035	社会資本整備総合交付金
史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業	39,612	国宝重要文化財等保存整備事業補助金 県文化財保護事業補助金 過疎対策事業債
史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡発掘調査事業	19,305	国宝重要文化財等保存整備事業補助金
歴史遺産を活用した国際交流事業	1,300	

# 平成29年度 上水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入および支出

(収入)		(単位：千円)		
款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			280,263	
	1 営業収益		152,689	
		1 給水収益	152,334	
		3 その他営業収益	355	
	2 営業外収益		127,573	
		1 受取利息	1	
		2 他会計補助金	32,471	
		3 加入分担金	324	
		4 長期前受金戻入	94,775	
		6 雑収益	2	
3 特別利益		1		
	2 過年度損益修正益	1		

(支出)		(単位：千円)		
款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			284,211	
	1 営業費用		241,536	
		1 原水費	15,626	
		2 配水及び給水費	22,310	
		4 総係費	21,121	
		5 減価償却費	180,679	
		6 資産減耗費	1,800	
	2 営業外費用		40,062	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	28,020	
		2 雑支出	2	
		3 消費税及び地方消費税	12,040	
	3 特別損失		1,613	
		3 災害による損失	1	
		4 過年度損益修正損	100	
		5 その他特別損失	1,512	
	4 予備費		1,000	
1 予備費		1,000		

## 資本的収入および支出

(収入)		(単位：千円)		
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			46,447	
	5 補助金		46,446	
		2 他会計補助金	46,446	
	6 工事負担金		1	
1 工事負担金		1		

(支出)		(単位：千円)		
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			109,446	
	1 建設改良費		9,864	
		2 施設改良費	9,564	
		3 固定資産購入費	300	
	2 企業債償還金		98,582	
		1 企業債償還金	98,582	
	4 予備費		1,000	
1 予備費		1,000		

## 主な事業

事業名	事業費(千円)	備考
水道料金改定作成業務委託	2,700	
青原配水池本管接続工事	1,500	
青原配水池電気計装設備工事	3,013	
南部第2配水池改修工事	3,250	
白樺ハイランド本管布設工事	1,500	

**引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費  
 その他社会保障施策に要する経費 【平成29年度当初予算】**

[歳入] 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

[歳出] 社会保障４経費及びその他社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国 県 支出金	地方債	その他	引上げ分の 地方消費税 交付金	その他	
社会 福祉	障がい福祉事業	121,032	90,189	0	0	6,857	23,986
	高齢者福祉事業	44,507	665	0	8,520	7,853	27,469
	福祉医療給付事業	46,109	16,440	7,200	0	4,995	17,474
	小計	211,648	107,294	7,200	8,520	19,705	68,929
保健 衛生	疾病予防対策事業	30,287	35	0	0	6,725	23,527
	高齢者医療事業	31,878	0	0	0	7,087	24,791
	小計	62,165	35	0	0	13,812	48,318
合 計		273,813	107,329	7,200	8,520	33,517	117,247